

男女共同参画社会を目指して...

DVを撲滅しよう

DV(ドメスティック・バイオレンス)「配偶者などからの暴力」の実情を知るため、平成11年に「男女間における暴力に関する調査」を国が行いました。その結果、女性の約20人に1人(4・6%)が夫やパートナーから「命の危険を感じるくらい」の暴行を受けたことがあることが分かりました。これを受けて、同13年4月「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律(以下、DV防止法)」が成立・交付され、同年10月13日から施行されています。DV防止法の施行に伴い、被害者の申し立てにより裁判所が加害者に

対し接近禁止命令や退去命令を発する保護命令の制度などが整備されました。また、被害者の相談や一時保護などを行う配偶者暴力相談支援センター(が動き出し、被害者保護について一定の成果が挙がっています。しかし、法律施行後もDVが背景にある殺人事件が発生するなど、当事者だけでなく、親戚や知人にまで被害が及ぶ場合もあります。DVは基本的な人権の侵害にほかなりません。今一度、皆さんで考えてみませんか。本市では、池田子ども家庭センター(☎751・3012)がその機能を果たしています。

ご参加ください

市民フォーラム

とき = 2月7日(土)午後1時30分~3時30分
 ところ = 市民文化会館 内容 = シンポジウム
 「あなたの息子を暴力の加害者にしないために~あなたなら、どうする~」とオーブ・池田賞贈呈式 費用 = 無料 申し込み = 1月5日(月)から、電話かファクスで男女共同参画担当(☎754・6231、☎752・9785)

手話通訳あり。一時保育(1歳半~就学前の幼児)を希望する方は同月30日(土)までに同担当。



【シンポジウム・コーディネーター】
 作家 藤本義一さん

約10年間、精神病院を取材。DV被害者に対しての理解者である。昭和49年に直木賞受賞

【シンポジウム・パネリスト】

- 作家、NPO法人WANANA関西代表 藤本美奈子さん
- ドーンセンター・カウンセラー 竹之下雅代さん
- ウィメンズネット・こうべ代表 正井礼子さん

今回はDVを特集

オーブ・KEDA Vol.8

「DVが子どもに与える影響」を特集した啓発情報誌「オーブ・KEDA」(4ページ、2色)を発行しました。人権推進課や男女共生サロン、共同利用施設などで無料配布しています。



第1回受賞者決まる

オーブ・池田賞に

富阪さんと池田銀行

先駆的な活躍によって男女共同参画の推進に貢献した個人や団体、事業者を表彰する「池田市男女共同参画顕彰制度」。このほど、その第1回目の受賞者に、個人として富阪昭子さん(いけだ3C(代表取締役)、事業者として池田銀行が決まりました。

2月7日(土)の市民フォーラムで、贈呈式を行います。

問い合わせは男女共同参画担当 ☎754・6231

人権関連イベント

ほかの国を知り、地域の歴史を知る

第16回池田オリニモイム

とき = 1月17日(土)午前10時と
 ころ = 神田小学校 内容 = 言葉や楽器、遊びなど韓国・朝鮮の文化を体験。「みのおセツパラム劇団」の公演やトック、チヂミの販売など 費用 = 200円(18歳以下は100円) 持ち物 = 上履き 問い合わせ = 人権教育課(☎754・6294)



感じよう 韓国・朝鮮の文化

人権啓発講座

とき = 1月22日(土)午後6時と
 ころ = 人権文化交流センター
 ーマ = 細川郷と細川神社の成り立ち 講師 = 細川神社宮司・直原與總さん 費用 = 無料 問い合わせ = 同センター(☎752・6395)



西国街道に続く道（右に行くと有馬道）
= 箕面市瀬川2丁目 =

わがまち
歴史散歩

西国街道（その2）

豊嶋河原の戦い

箕面市瀬川2丁目の箕面川に架かる今井橋東詰から南に歩きます。この場所は西国街道と有馬道との分岐にも当たります。また、この辺りは南北朝時代に至る合戦の舞台にもなっています。

鎌倉幕府が崩壊した後、後醍醐天皇が政権を握ります。しかし、政権に不満を持った足利尊氏が反旗を翻し、各地で転戦します。建武3年（1

□ 街道をあるく ⑳

336) 2月、「豊嶋河原」で尊氏軍と新田義貞軍との戦いが行われます。この戦いの正確な場所は定かではありませんが、西国街道に程近い、箕面川の河原ではないかともいわれています。

この戦いで大敗した尊氏は、九州に逃れますが、軍勢を整え、同年5月、再び挙兵し、兵庫湊川の戦いで楠木正成を破ります。その知らせを聞いた後醍醐天皇

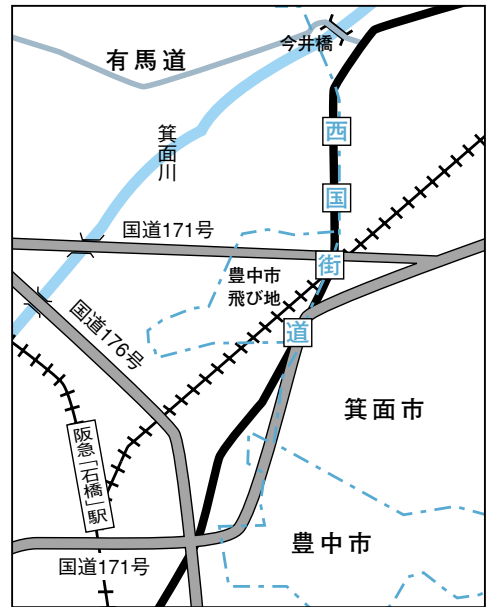
は比叡山、後に吉野に移り、一方、尊氏は光厳上皇を奉じて上洛し、室町幕府を開きました。

道を南にしばらく行くと、池田市と箕面市との市境になります。国道171号池田バイパスをくぐり、阪急箕面線を過ぎると、国道171号と合流します。この辺りの西側は豊中市石橋麻田町（豊中市の飛び地）です。

玉坂の悲恋

道は、国道171号と合流しますが、すぐに国道を離れ、右手（南西）の水路沿いの道を進みます。この辺りは以前、「玉坂」と呼ばれており、東側に位置する待兼山とともに昔の歌人によく詠まれています。

江戸時代の書物『摂津名所図会』の中に次の話があります。



昔、玉坂の里の美しい娘に、近くの村の若者が恋をし、通う間にお互い恋仲になりました。ある夜、若者は女の心を確かめようと外で隠れていました。娘はそのことを知らず、明け方まで待てど来ないので、悲しく思い

待ちくたてうつつに見えし面影の
夢もつれなきら風の音

と詠みました。若者はそれを聞き、より一層仲は深まり、人目を恥じずに通うようになりました。

そのことが世間の笑い事となり、それを苦にした二人は川に身を投げたという話です。また、この故事から「待ち兼ね」の名が残ったとも記されています。

問い合わせは社会教育課 ☎754・6295

みゅうじあむ・がいど

館名	展示名(期間)／みどころほか	開館時間／休館日／料金	地図
市立歴史民俗資料館 ☎751・3019	●企画展「池田とてらてら家族」 ～3/14(日) ☆ミュージアムミニトーク「古文書の世界No.9」(1/18(日)14:00、聴講無料)	●9:00～17:00 ●月・火曜日、祝日、月末、～1/4(日) ●無料	
(財)逸翁美術館 ☎751・3865	●早春展「呉春と景文」 1/10(土)～3/7(日) ☆逸翁忌茶会(1/25(日)、受け付けは15:00まで)	●10:00～17:00(入館は16:30まで) ●月曜日、～1/9(金) ●一般700円、学生500円、中学生以下200円	
(財)阪急学園池田文庫 ☎751・3185	展示なし	●9:30～17:00(入館は16:30まで) ●月曜日、第1水曜日、～1/4(日) ●図書館は無料(展示入館は200円)	